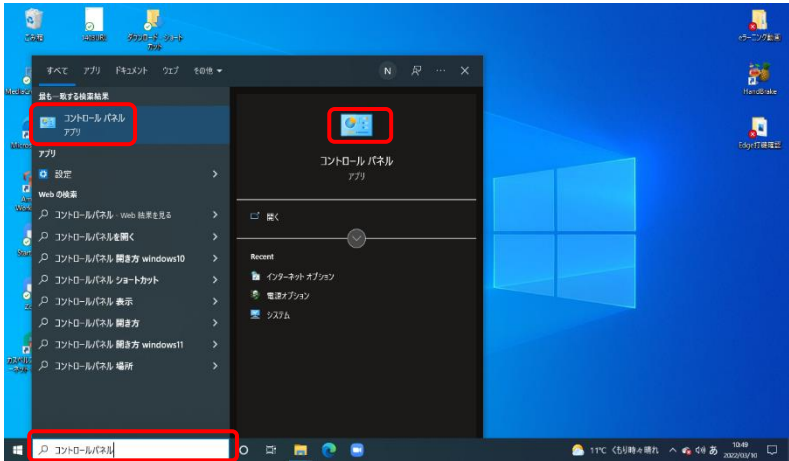
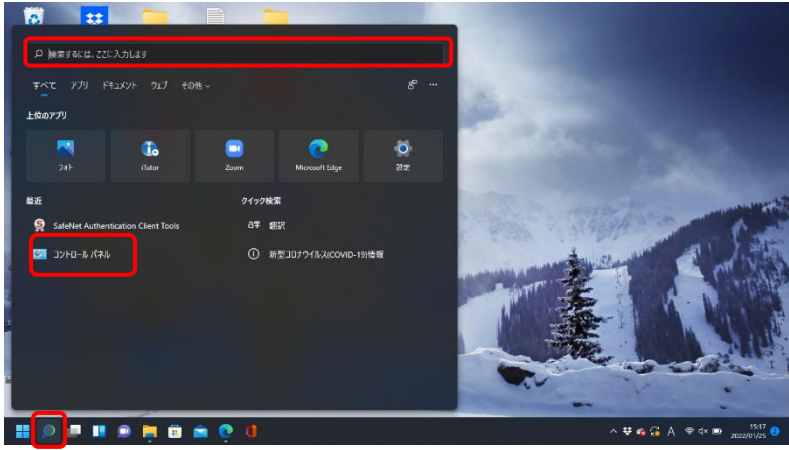
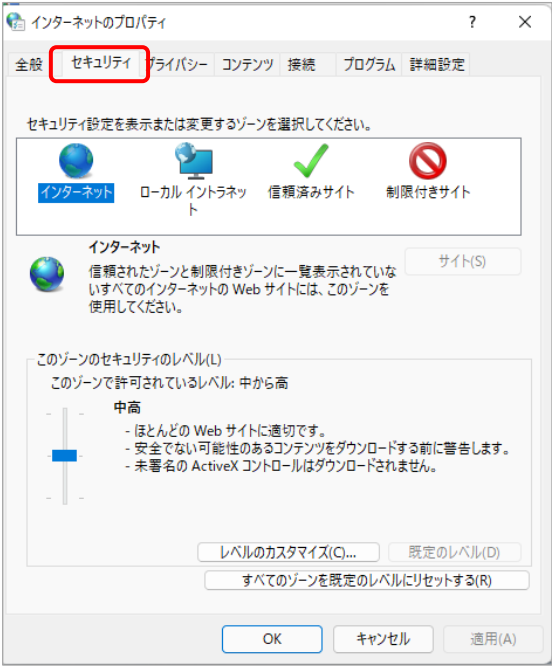
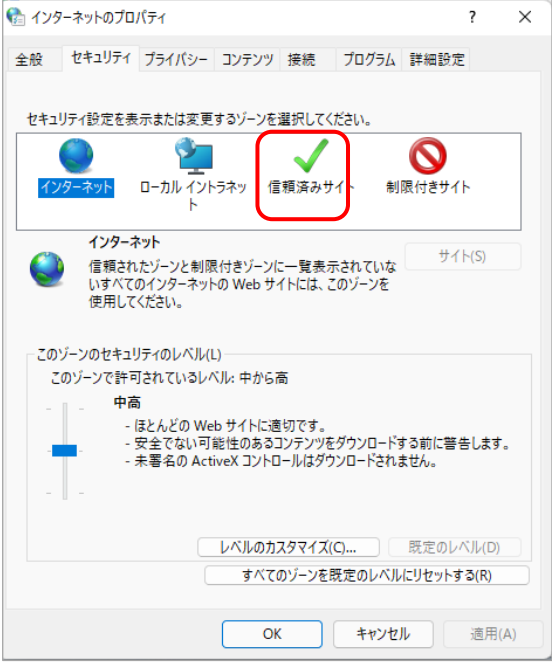

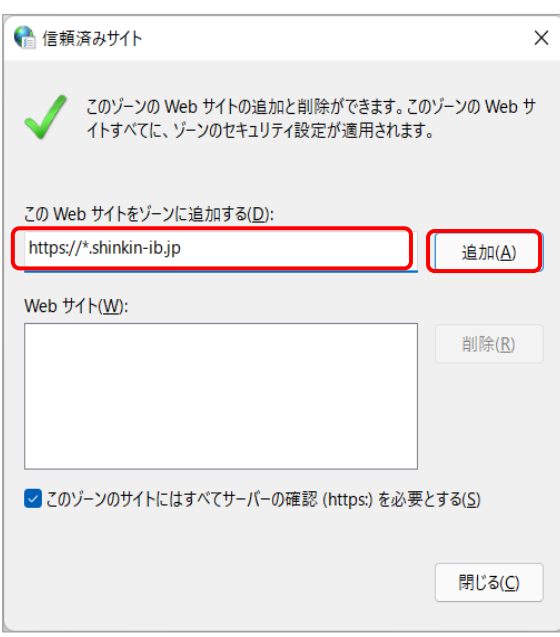


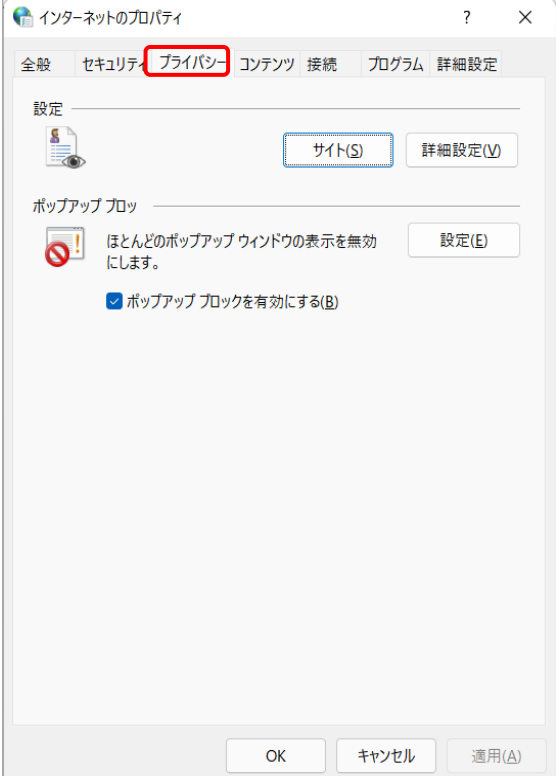
【Microsoft Edge（IE モード）における電子証明書の取得手順】

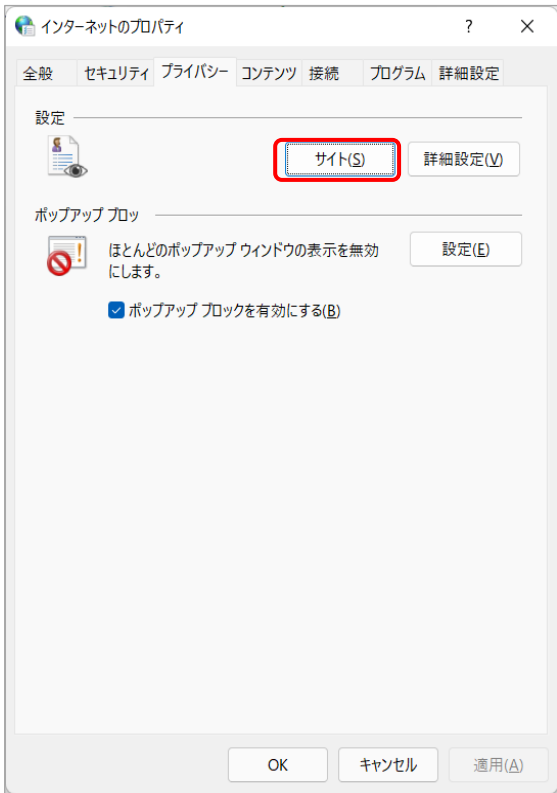
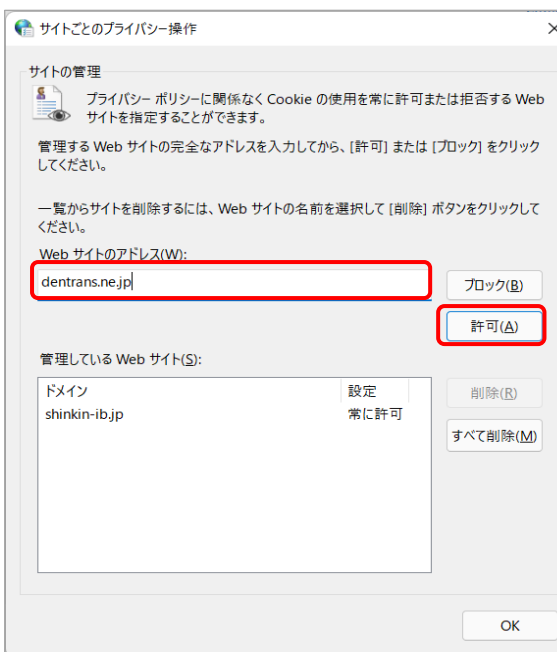
画面	操作
<p>【Windows 10 の画面】</p>  <p>【Windows 11 の画面】</p> 	<p>1. 「コントロールパネル」を開きます。表示されていない場合は検索にて確認してください。</p>

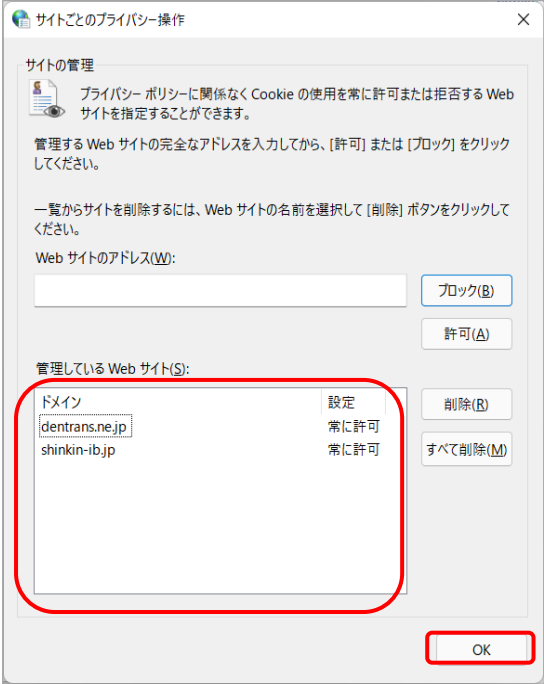
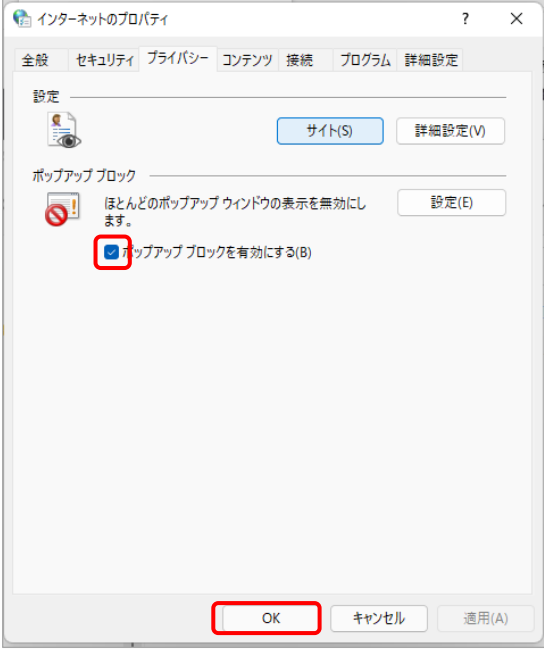
画面	操作
<p>【Windows 10 の画面】</p>  <p>The screenshot shows the Windows 10 Control Panel window. The title bar says 'コントロール パネル'. The address bar shows 'コントロール パネル >'. The main content area is titled 'コンピューターの設定を調整します'. There are two columns of settings tiles. In the left column, the 'ネットワークとインターネット' (Network and Internet) tile is highlighted with a red rectangle. In the top right corner, a dropdown menu labeled '表示方法: カテゴリ' is also highlighted with a red rectangle.</p>	<p>2. コントロールパネルの表示方法を「カテゴリ」に変更し、「ネットワークとインターネット」を選択します。</p>
<p>【Windows 11 の画面】</p>  <p>The screenshot shows the Windows 11 Control Panel window. The title bar says 'コントロール パネル >'. The address bar shows 'コントロール パネル >'. The main content area is titled 'コンピューターの設定を調整します'. There are two columns of settings tiles. In the left column, the 'ネットワークとインターネット' (Network and Internet) tile is highlighted with a red rectangle. In the top right corner, a dropdown menu labeled '表示方法: カテゴリ' is also highlighted with a red rectangle.</p>	<p>3. 「インターネットオプション」を選択します。</p>

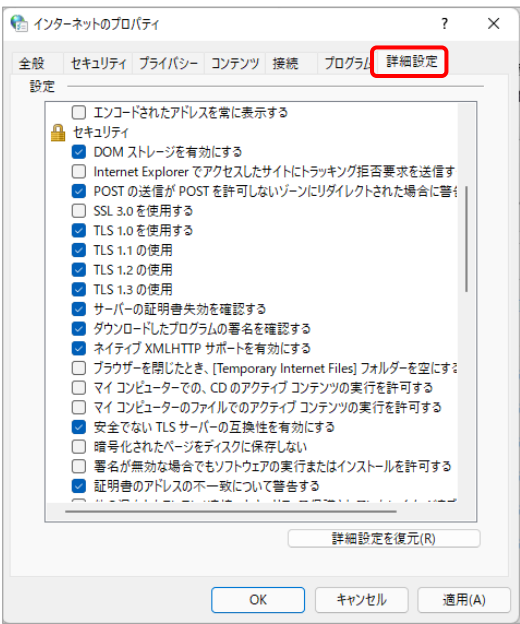
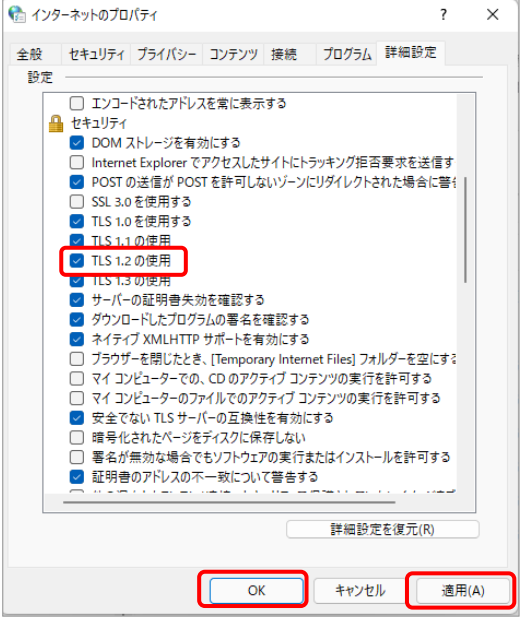
画面	操作
	<p>4. 「インターネットのプロパティ」から、「セキュリティ」タブを選択します。</p>
	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択します。</p>

画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <p>安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 「このゾーンのセキュリティのレベル」を「中」に設定後し、「サイト」ボタンを押下します。</p>
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp 追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「追加」ボタンを押下します。</p>

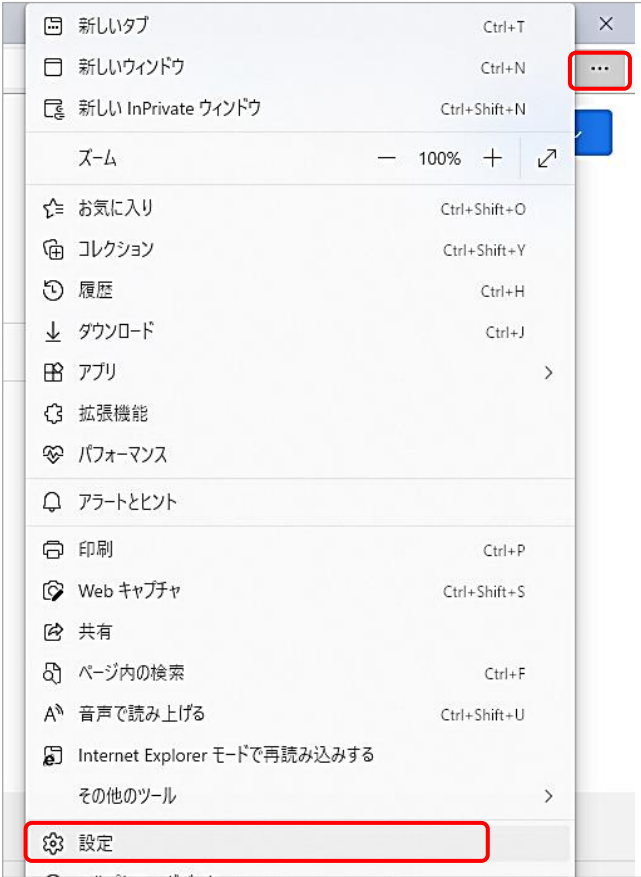

画面	操作
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>8. Web サイトに当該 URL の登録されていることを確認し、「閉じる」ボタンを押下します。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(W)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップ ウィンドウの表示を無効にします。</p> <p>設定(E)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>9. 「プライバシー」タブを選択します。</p>



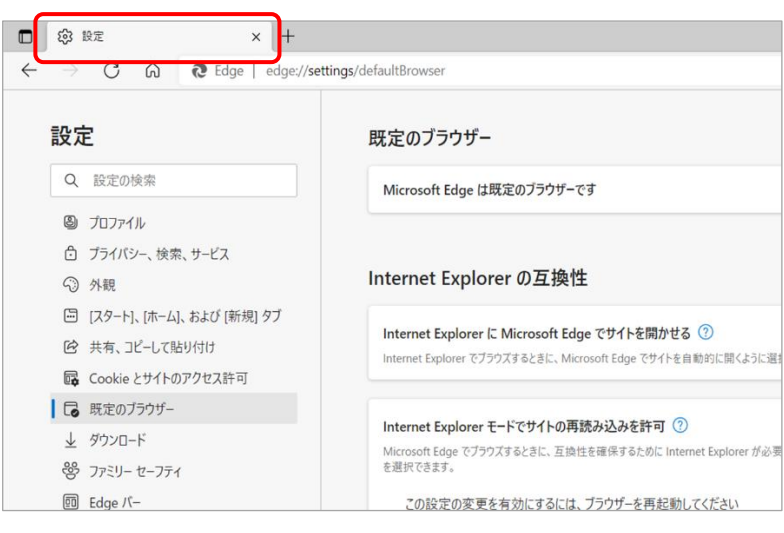
画面	操作
	10.「サイト」ボタンを押下します。
	11.「Web サイトのアドレス」の入力欄に、 shinkin-ib.jp を入力し、「許可」ボタンを押下し ます。 引き続き、 dentrans.ne.jp を入力し、「許可」ボタンを押下し ます。

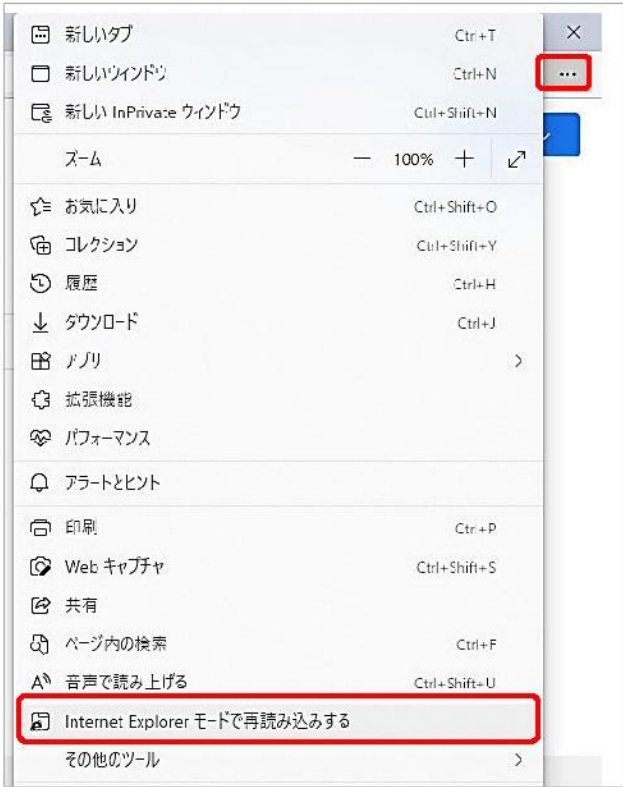


画面	操作						
 <p>サイトごとのプライバシー操作</p> <p>サイトの管理</p> <p>プライバシー ポリシーに関係なく Cookie の使用を常に許可または拒否する Web サイトを指定することができます。</p> <p>管理する Web サイトの完全なアドレスを入力してから、[許可] または [ブロック] をクリックしてください。</p> <p>一覧からサイトを削除するには、Web サイトの名前を選択して [削除] ボタンをクリックしてください。</p> <p>Web サイトのアドレス(U):</p> <p>ブロック(B)</p> <p>許可(A)</p> <p>管理している Web サイト(S):</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ドメイン</th> <th>設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>dentrans.ne.jp</td> <td>常に許可</td> </tr> <tr> <td>shinkin-ib.jp</td> <td>常に許可</td> </tr> </tbody> </table> <p>削除(B)</p> <p>すべて削除(M)</p> <p>OK</p>	ドメイン	設定	dentrans.ne.jp	常に許可	shinkin-ib.jp	常に許可	<p>12.「管理している Web サイト」に上記アドレスが登録されていることを確認し、「OK」ボタンを押下します。</p>
ドメイン	設定						
dentrans.ne.jp	常に許可						
shinkin-ib.jp	常に許可						
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(V)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップ ウィンドウの表示を無効にします。</p> <p>ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>設定(E)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>13.「ポップアップブロック」のポップアップブロックを有効にする」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押下します。</p>						

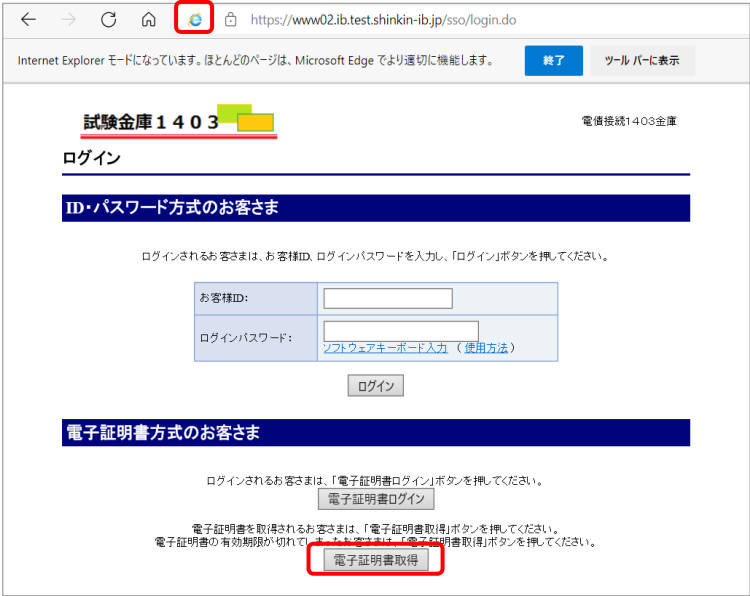


画面	操作
	<p>14.「詳細設定」タブを選択します。</p>
	<p>15.「TLS1.2 の使用」にチェックを入れ、 「適用」ボタンを押下します。 「OK」ボタンを押下します。</p>




画面	操作
<p>【Windows 10 の画面】</p>  <p>【Windows 11 の画面】</p> 	<p>16. ホームボタンやアプリ一覧等から、Microsoft Edge を起動します。</p>

画面	操作
	<p>17. 表示された Web サイトの画面右上の「…」を押下し、メニューから「設定」を選択します。</p>
	<p>18. 「設定」のタブが表示されますので、「既定のブラウザー」を選択します。</p>

画面	操作
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ ▼</p> <p>Internet Explorer でブラウスするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選択できます</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 ? 既定 ▼</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>既定 許可 許可しない</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>19.「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」で、「許可」を選択します。</p>
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる ? 互換性のないサイトのみ ▼</p> <p>Internet Explorer でブラウスするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選択できます</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 ? 許可 ▼</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください</p> <p>再起動</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p> <p>追加</p>	<p>20.「再起動」ボタンを押下し、ブラウザーを再起動します。</p>
 <p>設定</p> <p>設定の検索</p> <p>プロファイル</p> <p>プライバシー、検索、サービス</p> <p>外観</p> <p>[スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ</p> <p>共有、コピーして貼り付け</p> <p>Cookie とサイトのアクセス許可</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>ダウンロード</p> <p>ファミリー セーフティ</p> <p>Edge パー</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge は既定のブラウザーです</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる ?</p> <p>Internet Explorer でブラウスするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選択できます</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 ?</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください</p>	<p>21.「設定」タブを閉じます。</p>

画面	操作
 <p>新しいタブ Ctrl+T</p> <p>新しいウィンドウ Ctrl+N</p> <p>新しい InPrivate ウィンドウ Ctrl+Shift+N</p> <p>ズーム 100%</p> <p>お気に入り Ctrl+Shift+O</p> <p>コレクション Ctrl+Shift+Y</p> <p>履歴 Ctrl+H</p> <p>ダウンロード Ctrl+J</p> <p>アプリ</p> <p>拡張機能</p> <p>パフォーマンス</p> <p>アラートとヒント</p> <p>印刷 Ctrl+P</p> <p>Web キャプチャ Ctrl+Shift+S</p> <p>共有</p> <p>ページ内の検索 Ctrl+F</p> <p>音声で読み上げる Ctrl+Shift+U</p> <p>Internet Explorer モードで再読み込みする</p> <p>その他のツール</p>	<p>22. 大垣西濃信用金庫のホームページから「でんさいネットサービス」をクリックして、「しんきん電子記録債権サービス」の画面を表示します。</p>  <p>23. ブラウザー右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択します。</p>
 <p>このページは Internet Explorer モードで開かれています</p> <p>Microsoft Edge では、ほとんどのページがより適切に動作します。セキュリティ上の理由により、このページの閲覧が完了したらすぐにこのモードを終了することをお勧めします。 詳細情報</p> <p>次回、このページを Internet Explorer モードで開く <input type="checkbox"/></p> <p>管理 完了</p> <p>互換モード: IE(不明)</p> <p>保護モード: 有効</p> <p>ゾーン: 無効</p>	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」ボタンを押下します。</p>

画面	操作
	<p>25. 電債システムのログイン画面を表示し、アドレスバーの左に IE のアイコンが表示されていることを確認します。</p> <p>26. 「電子証明書取得」ボタンを押下します。</p>
	<p>27. しんきん電子証明書認証局の「電子証明書取得」画面が表示されるので、「お客様 ID」および「ログインパスワード」を入力し、「取得」ボタンを押下します。</p>
	<p>28. 「取得」を押下します。</p>

画面	操作
 <p>Web アクセスの確認</p> <p>この Web サイトはユーザーの代わりにデジタル証明書の操作を実行します。 https://www03.ib.test.shinkin-ibjp/nibm/client/userEnroll11.htm?c_e=1&c_t=1&r_s=0306fc48495c265b5d4a7aac86af612215308fcf ユーザーの代わりにデジタル証明書を操作できるのは、既知の Web サイトだけに制限する必要があります。 この操作を許可しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>	<p>29.「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>
 <p>新しい RSA 交換キーを作成します</p> <p>アプリケーションは保護されたアイテムを作成しています。</p> <p>CryptoAPI 秘密キー</p> <p>セキュリティレベル - 中 セキュリティレベルの設定(S)...</p> <p>OK キャンセル 詳細(D)...</p>	<p>30.「新しい RSA キーを作成します」画面が表示された場合は、[OK]を押下します。（表示されない場合は、本項番をスキップしてください。）</p>
 <p>Web アクセスの確認</p> <p>この Web サイトはユーザーの代わりにデジタル証明書の操作を実行します。 https://www03.ib.test.shinkin-ibjp/cgi-bin/sophialite.exe ユーザーの代わりにデジタル証明書を操作できるのは、既知の Web サイトだけに制限する必要があります。 この操作を許可しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>	<p>31. 再度「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>

画面	操作
<div data-bbox="129 268 874 723"> <div>しんきん電子証明書認証局</div> <div> <div>電子証明書 取得完了</div> <p>ご使用のパソコンへ電子証明書をインストールしました。 ログインを行う場合は、「電子証明書ログイン」ボタンから、この電子証明書を使用してログインしてください。</p> <div> <div>電子証明書情報</div> <div> Country = JP Organization = The Shinkin Banks Information System Center Co.,Ltd. Organizational Unit = Shinkin Internet Banking Intermediate CA - TEST Organizational Unit = USERTYPE - 2 Organizational Unit = CERTISSUEDNUM - 1 Common Name = wkanri1.5010 シリアル番号 = 4f2772e8e9c0ae20db767efc54d14087 </div> </div> <p>ⓘ 電子証明書の有効期間は1年です。</p> </div> <div>画面を閉じる場合は、ブラウザの「×」ボタンを押してください。</div> </div>	<p>32. 電子証明書の取得完了を確認します。</p> <p>33. ブラウザ右上の「×」ボタンを押下し、しんきん電子証明書認証局画面を閉じます。</p>